



難病患者の症例を医師同士が相談し合うサービスを開始 千葉県内で難病医療提供のネットワーク構築を目指す

千葉大学医学部附属病院（千葉市中央区：病院長 横手幸太郎）は、千葉県から委託を受けて取り組む「難病医療提供体制整備事業」の一環として、医師同士がSNSで診療相談ができる「AntaaQA」（アンター・キューエー）というサービスを2021年1月19日から開始しています。

同事業は、「難病診療連携拠点病院」の指定を受けている当院に設置された「千葉県総合難病相談支援センター」が、難病医療コーディネーターや、連絡相談員を配置して、福祉施設等からの要請に応じた指導・助言や、医療従事者向け研修会の開催、確定診断が困難な難病患者の拠点病院への紹介などを行っています。

「AntaaQA」は、アンター株式会社が開発した医師同士の質問解決プラットフォームのサービスで、全国で24,000人の医師が登録しています（2020年12月20日時点）。県の取り組みとして当サービスを利用するのは、全国で初めてで、今後、県内の医師に周知活動を行い、登録数を増やして、症例の少ない難病の診断や治療に結び付けていきたいと考えています。医師参加するにはWEB、もしくはアプリでご登録をお願いします。

詳しくは添付のチラシをご覧ください。

■ 難病医療提供体制整備事業とは

難病患者に対し、できる限り早期に正しい診断と、診断後はより身近な医療機関で適切な医療を受けることができる体制を整備する事業です。県内で以下の指定を受けた医療機関が連携しています。

- ①より早期に正しい診断をする機能として「難病診療連携拠点病院」
- ②専門領域の診断と治療を提供する「難病診療分野別拠点病院」
- ③身近な医療機関で医療の提供と支援を行う「難病医療協力病院」

また、難病医療連絡協議会を設置し、難病の初診から診断までの期間の短縮や医療従事者、患者家族等に対する医療提供体制の情報提供を行うなど、県内外の診療ネットワークの構築を推進しています。



千葉県医師会の会員約5,000名に
医師会経由で送付予定のチラシ

<難病支援に関するお問い合わせ先>

千葉県総合難病相談支援センター（千葉大学病院内）
Tel：043-222-7171（代表） Fax：043-226-2632
E-mail：nanbyo-shien@office.chiba-u.jp
HP：https://www.ho.chiba-u.ac.jp/nanbyo/index.html



<取材のお申込み・お問い合わせ先>

千葉大学病院 病院広報室 吉沢・高井・丸山
Tel：043-226-2225 Fax：043-224-3830 E-mail：byoin-koho@chiba-u.jp

千葉の医療が繋がれば 救える命はもっと増える

千葉県では難病患者に対し、できる限り早期に正しい診断と、診断後はより身近な医療機関で適切な医療を受けることができる体制を整備しています。難病医療提供体制整備事業として医師同士のネットワーク構築を支援しています。



難病診療
拠点病院



難病診療
協力病院



地域の
診療所

千葉県は医師同士のネットワーク構築にAntaa QAを使います

※サービス内に千葉県の医師のグループを作成し、2021年1月初旬から運用開始します。



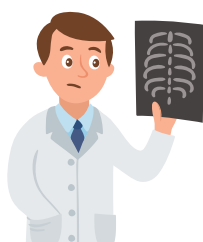
医師が診療における相談を投稿し、別の医師が回答する、医師同士のオンライン相談室です。

医師が判断困難な症例などの質問を他の医師にスピーディに投げ掛けられ、別の医師が回答する仕組みです。医師限定のサービスで、PCとスマホの両方で利用可能です。

登録医師数

24,000人

※2021年1月14日時点



見たことのない症例の患者さん。
同じ病院に聞けるドクターがない…

過去に同じ症例を見たことがあります！





アドバイザー医師の声

「いつも身近に、頼りになる専門家を」

国保旭中央病院 救急救命科
救命救急センター医長 坂本 壮医師

エビデンスに裏打ちされた知識を導くのは、以前と比較し容易にはなりましたが、各々のシチュエーションにおける実際のアクション全てを教えてくれる訳ではありません。また、見慣れない疾患や急を要する対応の場合には検索方法自体がわからない、調べる時間すらないかもしれません。そんな時頼りになるのは頼れる上司、専門家ではないでしょうか。

Antaa は、みなさんの日頃の臨床の疑問を、先生方の背景を考慮し返答してくれるでしょう。途方に暮れる前に自身の悩みを共有してみましょう。その悩み、意外と簡単に解消できるかもしれません。



千葉県
グループに
参加しよう！

Antaa QA への登録が完了したらグループに参加

AntaaQA 上の『千葉県』グループで、医師同士が日常診療の際に困った症例を相談しあえます。日常の診療の中から、現場の医師が疑っていない難病の診断の可能性を生み出します。



千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

難病医療提供体制整備事業についての問い合わせ

難病医療提供体制整備事業事務局

千葉大学医学部附属病院内

043-222-7171(代表)

※千葉大学医学部附属病院の代表電話になりますので
「地域医療連携部」をお呼び出してください。

Email : nanbyo-shien@office.chiba-u.jp

アプリの利用方法についての問い合わせ

アンター株式会社

050-3577-1230

Email : support@antaa.jp